

学校等欠席者・感染症情報システム オンライン研修会開催概要

「学校が知っておきたい新型コロナウイルス感染症の現状と対策～コロナ感染
再拡大を起こさないために」

- I. 目的 現在の感染状況を知り、学校における感染再拡大を起こさないための理解を深めるとともに日本学校保健会が運営する学校等欠席者・感染症情報システムの効果的な活用とその実際について知る機会とする。
- II. 開催日時 令和3年12月23日（木）15：00～16：30
- III. 開催形式 Zoom ウェビナー
- IV. 定員人数 3,000名（先着順＊要事前申し込み）【12月17日（金）申込締め切り】
- V. 参加費用 無料
- VI. プログラム（仮題・敬称略）
 - 1 ご挨拶（5分）
公益財団法人日本学校保健会 専務理事 弓倉整
 - 2 学校等欠席者・感染症情報システムについて概要説明（10分）
公益財団法人日本学校保健会 事務局
 - 3 学校等欠席者・感染症情報システムの活用（実践事例）（15～20分）
福島県伊達市立松陽中学校 養護教諭 宍戸朋子
 - 4 感染症の専門家から見た新型コロナウイルスの現状と学校等欠席者・感染症情報システムの活用について Vol.2（40分）
国立国際医療センター臨床研究センター データサイエンス部長 椎野禎一郎
 - 5 学校に求められる感染症対応（20分）
文部科学省初等中等教育局健康教育・食育課 課長 三木 忠一